

平成 29 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査」実施状況

平成 30 年 2 月上旬に対象者へ調査票を送付し、現在回答を受け付けるとともに、回答により支援が必要と思われる方に支援を行っている。

なお、進捗状況（平成 30 年 6 月 30 日時点）及び取組状況は、次のとおり。

1 回答状況

表 1 回答数と回答率

区分	調査対象者	回答数 (うちオンライン回答)	回答率 (うちオンライン回答)
子ども	23,268	4,294 (552)	18.5% (12.9%)
一般	182,402	36,207 (2,219)	19.9% (6.1%)
合計	205,670	40,501 (2,771)	19.7% (6.8%)

2 支援状況

(1) 支援基準の変更点

【子ども】尺度以外の項目による支援において、「発達やこころの問題がある方」や「この 1 年間に学校を休んだ」と回答した方の支援基準を設けた。

【一 般】電話による支援の基準について、K6（全般的な精神健康状態）得点を昨年度の「15 点以上」から「14 点以上」とし、支援範囲を広げた。

(2) 電話による支援

回答内容から支援が必要と思われる方に対し、臨床心理士や保健師、看護師等が電話をかけ、こころの健康や生活習慣に関する問題について支援を行っている。

ア 尺度の得点による支援

支援基準

【子ども】SDQ（子どもの情緒と行動について）が 20 点以上の方。

【一 般】K6（全般的な精神健康状態）が 14 点以上の方又は、K6が 13 点以上かつPCL-4が 12 点以上の方。

表 2 尺度の得点による支援の状況

区分	要支援者数※ ₁	要支援率※ ₂	対応数※ ₃	対応率※ ₄	支援済数※ ₅	支援済率※ ₆
子ども	142	3.3%	116	81.7%	87	61.3%
一般	2,010	5.6%	1,765	87.8%	1,331	66.2%
合計	2,152	5.3%	1,881	87.4%	1,418	65.9%

イ 尺度以外の項目による支援

支援基準

【子ども】

- ・ 発達やこころの問題等の設問回答うち、「PTSD」または「うつ状態」がある方。
- ・ 相談先がない方で、「発達やこころの問題等がある方」または「この 1 年間に園及び学校を休んだと回答した方」。
- ・ 相談先がない方、または相談先があっても専門機関※₇には相談していない方で、この 1 年間に学校を 30 日以上休んだと回答した方。
- ・ 自由記載及び欄外記載の内容から、支援の緊急性が高いと判断された方。

【一 般】

- ・「高血圧や糖尿病があり、現在通院がない方」で、「BMI が 27.5 以上」または「飲酒量が 1 日平均 3 合（週積算 21 合）以上」の方。
- ・飲酒量が 1 日平均 3 合（週積算 21 合）以上の方で、CAGE（アルコール依存尺度）が 4 点の方。
- ・自由記載及び欄外記載の内容から、支援の緊急性が高いと判断された方。

表 3 尺度以外の項目による支援の状況

区分	要支援者数※ ₁	要支援率※ ₂	対応数※ ₃	対応率※ ₄	支援済数※ ₅	支援済率※ ₆
子ども	56	1.3%	16	28.6%	13	23.2%
一般	303	0.8%	296	97.7%	223	73.6%
合計	359	0.9%	312	86.9%	236	65.7%

（3）文書による支援

こころの健康度・生活習慣に関する調査専用ダイヤルをご案内するとともに、現在の健康状態や電話相談の希望の有無を確認するため、返信用ハガキ付きの状況確認文書（文書支援）やパンフレット等を送付する予定（8 月以降）。

ア 尺度の得点による支援（支援基準）

【子ども】

- ・SDQ が 16 点以上で電話支援対象者に該当しない方。

【一 般】

- ・K6 が 10 点以上または、PCL-4 が 12 点以上で電話支援対象者に該当しない方。

イ 尺度以外の項目による支援（支援基準）

【子ども】

- ・相談先がない方、または相談先があるとしても専門機関に相談していない方で、「発達やこころの問題等がある方」または「この 1 年間で園を休んだと回答した方」。
- ・相談先がない方で、この 1 年間に学校を 30 日未満休んだと回答した方。

【一 般】

- ・高血圧や糖尿病があり、医療機関を受診されていない方。
- ・飲酒量が 1 日平均 3 合（週積算 21 合）以上の方で、CAGE が 2 点～3 点の方。
- ・1 年前と比較して体重が 3kg 以上増加した方で、BMI が 27.5 以上の方。
- ・睡眠の質に満足しておらず日中に気が滅入ったり活動量が低下したりする方で、医療受診をしていない方。
- ・精神疾患があり、現在通院していない方。
- ・CAGE が 2 点以上の方（パンフレットのみ）
- ・1 年前と比較して体重が 3kg 以上増加した方の中で、BMI が 25.0 以上 27.5 未満の方（パンフレットのみ）。

3 回答率向上への取り組み

（1）広報活動

調査に関するお知らせについて、広報誌への掲載を 13 市町村へ依頼した。また、調査について市町村イベント等で周知広報予定。

(2) オンライン回答

回答者の利便性の向上を図るため、オンライン回答の実施（2月～4月）。

(3) リマインダーの発送

未回答者に対し、3月下旬に回答をお願いするためのハガキ（リマインダー）を発送した。

(4) 個人結果通知書の発送

回答者に対し、個人結果通知書を発送する（9月上旬予定）。

【用語解説】

※₁ 要支援者数 支援基準に該当した人数

※₂ 要支援率 $\text{要支援者数} / \text{回答数} \times 100$

※₃ 対応数 一度は架電したもの（不在含む）及び電話番号不明で確認文書を送付したもの

※₄ 対応率 $\text{対応数} / \text{要支援者数} \times 100$

※₅ 支援済数 対応数のうち支援が完了したもの

※₆ 支援済率 $\text{支援済数} / \text{要支援者数} \times 100$

※₇ 専門機関 医療機関、児童相談所、保健師・助産師、保育士・幼稚園の先生、学校の先生、
スクールカウンセラー